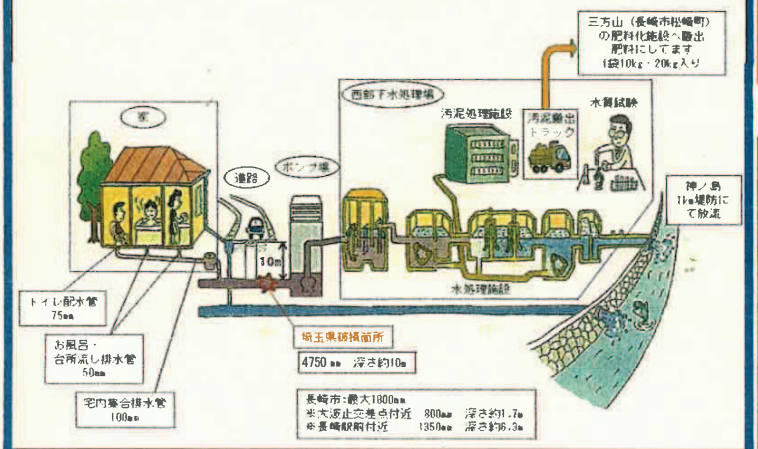
小瀬戸町西二区 自治会だより 令和７年 3月 (No.132)

2月の寒波で、梅や桜の開花が遅れていますね！！

長崎は大丈夫？！

令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を受け、長崎市における下水道管の維持に関する取組みについて、本年2月に長崎市上下水道局事業部下水道建設課の綾部課長ならびに下水道施設課の山﨑課長へ取材に行ってきましたので住民の皆様方にお知らせします。　（取材日２月10日）

汚水処理の流れ



【下水道管の緊急点検の実施】

令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した下水道管の破損が起因と考えられる道路陥没を受け、長崎市では、安全・安心の観点から、市民生活に与える影響が大きい主要な幹線管路について、次のとおり、自主的な緊急点検を行いました。

【緊急点検の実施内容】

(1)実施期間 ●令和7年1月30日（木）～2月13日（木）（うち10日間）

(2)対象施設 ・内径 800mm 以上の主要な幹線管路 約 57km
・マンホール360箇所

(3)調査方法 ・職員によるマンホールからの目視調査及び道路の路面点検

(4)調査内容 ・マンホール内の汚水の流れ
・土砂等の堆積状況、浸入水及び滞水の有無
・マンホール躯体の腐食状況
・マンホール周辺の路面状況など

(5)点検結果　異常は見られませんでした。

【日常における取組み】

(1)下水道管の現状確認

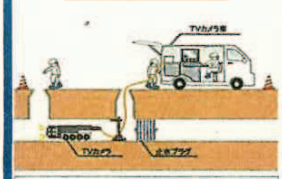
長崎市では、下水道管の老朽化等による陥没、溢水等の事故発生等を未然に防止するため、市内の全 1,850km の下水管について、テレビカメラ等調査を行い安全管理に努めています。

この調査では、流量が多い主要な管路や下水処理場と防災拠点をつなぐ管路などについて、評価し危険度に応じて優先順位を付け、下水道管の内部の状態を順次確認しています。

(2)下水道管の更新

テレビカメラ等調査で判明した改築が必要な管の情報をもとに5か年ごとに下水道ストックマネジメント計画を策定し、老朽化した管の内面に新たな管を設ける管更生工事を実施しています。

TVカメラ調査イメージ



マンホールから自走式のテレビカメラを入れ、地上から管の内部の状態を確認
老朽管の補修や改築計画を立てる

管更生工事

テレビカメラ調査により判明した内径800mmのコンクリート管の内部（老朽管）

老朽化した内径800mmのコンクリート管の内部に腐食に強い新たな管を形成

市道破損！

２月 10 日(月)午前８時過ぎ、ごみステーションNo.11前の市道カーブで、北九州ナンバーの大型トラックの底部が落差のある部分に乗り上げ、身動き取れない状態になり長崎署警察官、パトカー2台、レッカー車等駆けつける騒動となった。トラック所有の運送会社が保険に加入しており、２月 13 日に長崎市役所中央総合事務所から、業者が決定次第市道破損部分の復旧工事に着手します…との連絡が入りました。

市担当職員と連携して一日も早い復旧完成を目指します。

皇后地区埠頭協議会開催

令和７年１月 29 日(水)午後７時～令和６年度第２回皇后地区埠頭協議会が小榊地域センター会議室において、県職員８人地元自治会長 13 人の出席のもと小榊連合自治会、各単一自治会の県に対しての陳情、要望の経過、結果等について８項目に渡り意見交換があった。

小瀬戸町連合自治会としては長年に渡り陳情、要望している鼠島公園入り口左側の砂場に長年に渡り放置されている銀杏丸の完全撤去を強く求めたが、県側の回答は…

① 所有者である法人が休眠状態で役員の所在が確認出来ない。

② 県が解体撤去するにしても約 700 万円、法的手続きにも多額の費用が必要となる…等の回答で前進見られず。

尚ガードパイプの設置要望については今年度末迄に工事着手 30m（H1．1m　４段ビーム）

防災リーダーフォローアップ研修会　盛況

２月 11 日（火祝）午前 10 時～長崎市役所２階多目的ホールにて、防災危機管理室主催の防災リーダーフォローアップ研修会が開催された。ほぼ満席の１１７人の防災リーダーが駆けつけ熱心に講師の話しに聞き入っていた。内容は、前半は民放放送会社　ＫＴＮのお天気キャスター松田氏の長崎市に於ける予想される災害、用語の説明。後半は２地区のまちづくり協議会の中での自主防の立ち上げ、実際の活動に至る迄の苦労話等の話があり、内容がより親近感があり受講者も聞き入っていた。

質疑応答でも建設的な意見や、次回はこんな内容も組み込んで欲しいという要望も上がり、トータル的にも有意義な研修会でした！

防災危機管理室の職員は「多くの人が研修会に来ていただいてそれが一番嬉しかったです。」と笑顔で話した。

小瀬戸町連合自治会
町内一斉清掃
3月16日(日) 午前8時
西集会所前　集合
皆様のご協力を
お願いいたします

年度末～新年度へ

令和 6 年度は、マイナス金利解除、賃金の上昇、インバウンド需要の復活など経済が活性化した半面、能登半島のＷ災害(地震、豪雨)物価高や長引く猛暑、闇バイト強盗など不安も高まりました。

一方で米大リーグ大谷選手の大活躍、パリオリンピック、パラリンピックでの日本選手のメダルラッシュ、日本被団協のノーベル平和賞受賞、長崎市では長崎スタジアムシティ開業など明るい話題もありました！

地域ではコロナ禍明けの 5 年ぶりの町内レクレーション開催。。他方ではし尿処理施設建設に伴う住民説明会、プラスチック中間処理場住民説明会等もありました。

住民の皆さんには自治会運営等ご理解ご協力頂きありがとうございます。特に各組長さんにはいろんな面で活動頂き深謝です。

令和７年度も住民の皆様のより一層のお力添えをよろしくお願いいたします。

小瀬戸町西二区自治会